



令和元年度川俣町立福田小学校学校だより

しらさぎKids NO.48

令和元年 11月6日

文責:校長 大内 雅之



大正時代の写真

川俣町読書感想文コンクール・川俣町発明くふう展表彰式

2日、川俣町総合文化祭の開会にあわせて、標記の表彰式が行われました。福田小からは読書感想文4名、発明工夫展の表彰者5名が表彰されました。なんと、発明工夫展の表彰は3分の1が福田小という快挙。おめでとうございます。子どもたちのがんばりをとてもうれしく思います。「+αの心」これからも大事にしてほしいです。



■ 川俣町発明くふう展

- ・ 優秀賞 2年 黒澤 龍輝「ちゃんとくつをそろえられるくつおき」
- ・ 優秀賞 4年 菅野 爽「ペーパーレスカレンダー」
- ・ 佳作 5年 塚野 侑月「リサイクルペンケース」
- ・ 佳作 5年 佐藤 柚実「洗える赤ちゃんの遊び道具」
- ・ 佳作 6年 高木 漣「車いすの雨がっぱ」

■ 川俣町読書感想文コンクール

- ・ 教育長賞 5年 佐藤未南乃「いやし犬まるこ」を読んで
- ・ 優秀賞 1年 斎藤 陽王 もぐらをみてみたい
- ・ 優秀賞 4年 佐藤 詩乃「子ぶたのトリュフ」を読んで
- ・ 優秀賞 6年 安部 楓真 見える壁と見えない壁

子どもたちの善意が届きますように

～赤い羽根共同募金 5020円集まりました～



1日、代表委員会が中心となって行った「赤い羽根共同募金」を、町社会福祉協議会へ渡しました。募金額の総額は「5020円」子どもたちの善意が詰まっているお金です。大切に、そして有意義に使われることを願っています。子どもたちなりにできる「人のためになる活動」は身近にたくさんあります。ゴミを拾う、困っている友だちに声をかける、頼まれたことを気持ちよく引き受ける……。子どもたちの心に「優しさ」

が育っていったほしいと思っています。

明日はいよいよ 収穫祭・感謝の会

7日は、子どもたちが楽しみにしている「収穫祭・感謝の会」です。収穫したお米や各学年が学校の畑で育てた野菜を使って豚汁などを作ります。豚汁には、グループで話し合って各班オリジナルで「+αの食材」を入れます。麺あり、ソーセージあり、○○あり……。さて、何が入ることやら。ご家庭においても食材の準備等ではいろいろとお世話になりますが、よろしくお願いします。また、収穫祭にあわせて、日頃お世話になっている方をご招待して、感謝の意を表します。子どもたちのわくわくが止まりません。



保護者・地域の皆さんの声 お待ちしています。

..... 切り取り線

